

愛の里にった

新聞

2019年3月号
第134号



もうじき春ですが寒い日が続きますね。インフルエンザも、まだはやってる様なので気をつけていきたいです。暖かくなったら、またご利用者様達とお出かけをしたいです。

職員 飯島 涼菜

新しい仲間

二月一日よりホームに新しいお仲間が増えました。同じ敷地の裏側の施設にいた方ですので、知っていた利用者様、職員もけっこういましたので、打ち解けるのが早かったです。これから皆様と思い出を作って行ければと思います。宜しくお願いします。



バレンタイン

二月十四日は、バレンタインという事で、チョコレートケーキを作りました。利用者様にも手伝っていただいたので、いつも以上に愛情が入り、美味しく綺麗に出来上がりました。



行事食



二月六日の昼食は行事食で、芹ごはん、刺身の盛り合わせ、レンコンと鶏肉の金平、つぼ漬け、しめじと豆腐の清まし汁、新しいこのカップのメニューでした。二月の旬の食べ物の芹で季節感を味わえて刺身の盛り合わせも出たので皆様とても喜ばれていました。デザートがハートの入れ物でしたので可愛いとの声もありました。

三月からは、お出かけの機会を増やし利用者様と外出先で季節感を楽しみ思い出を増やしたいです。外出先で見かけましたらお気軽にお声かけ下さい。



3月の行事

- 1日 避難訓練
- 3日 ひな祭り
- 6日 栗原様お誕生日会
- 14日 ケーキポップ
- 20日 おはぎ
- 27日 ちらし寿司

節分

二月三日にホームで節分を行ないました。恵方巻きを食べた後に皆様に豆茶を提供し、その後皆様に豆まきを行ないました。豆まきには、無病息災を祈る意味がありますので、今年も鬼に扮した職員に皆様、祈りを込めて豆を投げていました。



管理者より

早いもので、今年に入ってもう三月です。寒さは残るものの、少しずつ春の気配も感じられるようになってきました。まだ、心配な時期ではありますが、ご利用者の皆様は、体調も崩すことなく元気に過ごしています。これからの時期は外に出る機会も増えるので、楽しみですね。

基本理念 ご利用者・ご家族、地域の皆さんに信頼し安心してもらえるケアをする。

